

# 電子部品流通

THE DENSHI BUHIN RYUTSU

〈J E P・創立50周年特別号〉

第253号 令和6年  
(2024年)  
発行 12月31日 年4回発行

発行  
全国電子部品流通連合会  
東京都文京区湯島3-6-1  
<https://www.jep.gr.jp/>  
電話 東京 03(3832)4295  
企画編集 家電流通研究センター



## J E P が創立50周年記念式典を開催

全国電子部品流通連合会（J E P）は10月16日、第50回通常総会を開催した。また J E P は昭和49年9月に創立しており、今総会が50周年に当たることから記念式典を実施。屋宮芳高会長から各地区団体に対し、お礼の言葉と感謝状が贈呈された（写真は感謝状贈呈の様式の様子）。

### ■全国電子部品流通連合会／総会

- 総会  
創立50周年式典
- J E P 50年の歴史

### CONTENTS

- ◎ 全国電子部品流通連合会第50回通常総会  
創立50周年式典 ..... 2
- ◎ J E P 50年の歴史を振り返る ..... 7

**JEP 全国電子部品流通連合会**  
JAPAN FEDERATION OF ELECTRONIC PARTS DISTRIBUTORS & DEALERS



く概況について語った後、JEPの活動について、次のように報告をした。

「当連合会は収入財源確保のための事業として、2023年度もPL保険の斡旋事業を実施し、収入増を図った。

支出面においては、会議費の経費削減対策として、2024年3月6日および7月5日に、JEP理事会をWEBにて実施した。

また、「CEATEC2023」に協賛団体として参加および「電子機器トータルソリューション展2024」にElectronics Component & Unit Show (ECU Show)として運営参画し、「2024JEP会員名簿」の配布など、当連合会活動等の啓発を図った。

事業運営に関する事項



松本専務理事

・庶務事項

組織構成および組合員数については、令和6年(2024年)8月31日現在において、組合員数が232社となり、前年度末より1社減、役員総数35名であることを報告。

会議開催の概要については、第49回通常総会を令和5年(2023年)10月18日、東京ガーデンパレスで開催。

第1回理事会を令和5年(2023年)10月18日に、東京ガーデンパレスにおいて開催。第2回理事会を令和6年(2024年)3月6日、WEBで開催。第3回理事会を令和6年(2024年)7月5日、WEBで開催したことを報告。

「CEATEC」および「ECU Show」出展関連の「CEATEC」および「ECU Show」出展関連の



鳥居会計理事

報告では、令和5年(2023年)10月17日〜20日に開催されたCEATEC2023

と、令和6年(2024年)6月12日〜14日に開催された電子機器トータルソリューション展2024 (ECU Show)に伴い、実行委員会や説明会を開催。

CEATECにおいては、令和5年(2023年)8月3日、10月6日に実行委員会を開催。配布する名簿とトートバッグの作成、スケジュール等について準備を実施。

また電子機器トータルソリューション展2024においては、令和6年(2024年)3月21日にECU Show出展者説明会および意見交換会を実施。2024年度展の開催内容について説明し、意見交換会を行った。

・活動報告



伊佐野監事

1. 組織増強奨励制度では、平成9年(1997年)度に設定された組織増強奨励制度に基づき、各単組に組織増強奨励金を贈呈。入会3社、退会が4社あり、全体で232社となったことを報告。

2. 機関連誌「電子部品流通」の発行では、第249号を2023年11月30日、第250号を2024年2月29日、第251号を5月31日、第252号を8月30日に発行したことを報告。

3. 講演会の開催では、令和5年(2023年)10月18日、東京ガーデンパレスでトランス・ニュー・テクノロジの木村光範代表取締役を講師に迎え、「中小企業の生成AI活用について」をテーマに実施したことを報告。

4. ビジネスセミナーの開催では、令和6年(2024年)2月8日全国家電会館およびWEBにおいて、香港貿易発展局東京事務所長の伊東正裕氏を講師に迎え、「広東・香港・澳門大湾区の技術発展をリードする香港の機能と役割」について講演。続いて、近畿電

子部品卸商組合の江見佳之理事長を講師に「テクノロジ分野におけるビジネスハブとしての香港との連携可能性と活用法」、ITジャーナリストの安蔵靖司氏を講師に「ポストコロナの香港エレクトロニクス・フェアー... ジャーナリストの目から見た価値と有用性」についても講演を実施したことを報告。

5. JEPホームページへのアクセス件数について報告。

6. 収入財源確保のために今年度もPL保険の募集案内を実施したことを報告。

〈第2号議案〉

第2号議案の「2023年度収支決算報告並びに監査報告承認の件」では、鳥居和久

会計理事が貸借対照表、2023年度収支計算書を基に報告。

また伊佐野勝利監事は、中西日出喜監事と共に監査を行い、適正な内容であることを

報告した。

### 〈第3号議案〉

第3号議案の「2023年度剰余金処分(案)承認の件」では、鳥居会計理事が期末未処分剰余金を、次期繰越金とすることを報告。

区組織活動の活性化を図るために、次の通り役員会を開催することを報告。

・理事会／3回(2024年10月、2025年3月、7月)

#### ・2024年度の活動計画

2024年度の活動計画については、渡辺事務局長から次のように提案、承認された。

1. 社会・業界に貢献でき得る組織の確立

2. 組合員加入促進による地区組織の拡大強化

3. 地区事業活動の積極的支援による組織力の充実強化

4. 会員相互の親睦と協調のための活動推進

5. 「CEATEC2024」に協力団体として出展し、JEPの周知並びに組合員企業のPRを図る

6. 「電子機器トータルソリューション展2025」にElectronics Component & Unit Show(ECU Show)として参画する

7. JEPホームページとメール等による会員相互の情報伝達を図る

8. 各種講演会の開催

9. 機関誌『電子部品流通』を年4回発行する

10. 各種保険の加入促進

11. 働き方改革の啓発と推進

12. 少子高齢化への人材確保と人材育成

13. 労務関連資料提供による情報の共有化

14. 地区組織が行う各種研究会、講習会の実施協力

15. 功労者表彰

16. 友好団体事業に対する積極的協力

17. その他必要事項の実施

第6号議案の「2023年度会費および会費徴収方法決定の件」について、鳥居会計理事が提案。

### 〈第6号議案〉

第6号議案の「2023年度会費および会費徴収方法決定の件」について、鳥居会計理事が提案。

### 〈第7号議案〉

第7号議案の「役員変更の件」では、役員名簿(案)を提案(表参照)し、承認した。全議案が承認され後、地区

### 〈第5号議案〉

第5号議案の「2024年度収支予算(案)決定の件」では、鳥居会計理事が収支予算案を基に提案。

### 役員名簿

|          |       |                 |
|----------|-------|-----------------|
| 会長〔東京〕   | 星宮芳高  | 日の丸無線通信工業株式会社   |
| 副会長〔近畿〕  | 江見佳之  | 東亜無線電機株式会社      |
| 副会長〔中部〕  | 坂 明憲  | 名古屋理研電具株式会社     |
| 専務理事〔東京〕 | 松本年生  | アール電子株式会社       |
| 会計理事〔東京〕 | 鳥居和久  | 鳥居電業株式会社        |
| 理事〔東京〕   | 廣瀬美智俊 | 廣瀬無線電機株式会社      |
|          | 足立哲雄  | 株式会社三誠          |
|          | 藤原幹人  | 株式会社ジュバ         |
|          | 小池一義  | 田中無線電機株式会社      |
|          | 川鍋季明  | 株式会社三共社         |
|          | 飯田和信  | 飯田通商株式会社        |
|          | 角田浩永  | 角田無線電機株式会社      |
|          | 坂本 明  | 千代田電子機器株式会社     |
|          | 市村康徳  | 金大電子産業株式会社      |
|          | 花岡克己  | 花岡無線電機株式会社      |
|          | 藤巻宏直  | メトロ電気株式会社       |
| 理事〔近畿〕   | 鶴田哲司  | ツルタ制御機器株式会社     |
|          | 後藤 勝  | 株式会社日本電化工業所     |
|          | 平松達弥  | 株式会社ヒラマツ        |
|          | 岡本崇義  | 岡本無線電機株式会社      |
| 理事〔中部〕   | 高柳秀孝  | 協和電機株式会社        |
|          | 堀 晃徳  | 株式会社金馬          |
| 理事〔関東〕   | 柳田佳克  | 柳田機器株式会社        |
|          | 塩入秀春  | 株式会社デンセン        |
| 理事〔中・四国〕 | 中野和久  | 東和電子株式会社        |
|          | 三上映徹  | 松本無線パーツ株式会社     |
| 理事〔九州〕   | 伴野 豪  | 西日本ラジオ株式会社      |
|          | 中川遊歩  | 株式会社サンテックテクノロジー |
| 監事〔東京〕   | 伊佐野勝利 | 日昭無線株式会社        |
| 〔近畿〕     | 中西日出喜 | ミカサ商事株式会社       |
| 相談役〔近畿〕  | 岡本 弘  | 岡本無線電機株式会社      |
| 顧問〔東京〕   | 堀内 覚  | 大和無線電機株式会社      |
| 〔東京〕     | 藤木正則  | 中央無線電機株式会社      |
| 〔中部〕     | 渡邊唯志  | NNP株式会社         |

### 〈第4号議案〉

第4号議案「2024年度事業計画(案)決定の件」では、事業推進の基本方針について、松本専務理事から次のように報告された。

1. 社会・業界に貢献できる組織の確立と連合会活動の推進

2. グローバル化する経済環境に対応できる流通業の経営体質強化

3. JEPホームページの充実と機関誌『電子部品流通』の充実

4. CEATECおよび電子機器トータルソリューション展への積極的参加

5. 人材確保と人材育成による能力開発の推進

#### ・役員会(理事会)開催

JEPの円滑な運営と、地

情勢報告が行われ、東京都電機卸商業協同組合の松本年生JEP専務理事、近畿電子部品卸商組合の鶴田哲司JEP理事、中部電子部品流通業協会の坂明憲JEP副会長、関東甲信越電子制御部品流通協議会の柳田佳克JEP理事、中・四国電子制御部品流通協議会の中野和久JEP理事、九州電子流通業協議会の伴野豪JEP理事から、各地区の活動や情勢について語られた。

### 創立50周年記念式典

この後、渡辺事務局長がJEPの歴史について紹介し、JEP創立50周年記念式典が始まった。

屋宮会長は「50年という歴史を噛みしめている。私はこの時期にたまたま会長を仰せ



吉川室長補佐

つかった。60年、70年、100年に向けて襷をつなげるようにしたい。

全国電子部品流通連合会という名前なので、元々あった東北地区の復活、さらには北海道地区にも仲間を作り、充実した全国組織にしたい。

私も昔、エレクトロニクスショー（エレショー）にいき、名簿を配っていた。当時のエレショーは、今のCEATECと違い、部品メーカーが多く出ていた。そのため、秋葉原からエレショー会場にバスが出ていたような状況で、部品のことをよく知ろうという、充実した時代だった。

そういう昔の時代とは若干変わってきているが、そういう時代以上の団体にしたい。ただ、それぞれの組織規模があるので、できる範囲で



伊東事務所長

生懸命にやって、それを全国に共有していければと思っている」などと語った。

### 来賓挨拶

経済産業省商務情報政策局 情報産業課デバイス・半導体戦略室室長補佐の吉川雄一郎氏、香港貿易發展局東京事務所事務所長の伊東正祐氏、電子回路工業会事務局局長の高原邦夫氏から来賓挨拶が行われた。

吉川室長補佐は「全国電子部品流通連合会の創立50周年というところで、非常におめでたい席にお招きいただき、御礼申し上げます。

私どもは現在、半導体や重要な電子デバイス事業を所管している立場として、支援策を講じるなり、育成、制度立案に当たって、皆様に色々な立場で関わる機会があるかとい



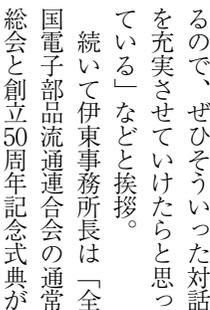
高原事務所長

う風に思っている。過去100年前、50年前と比べても、電子部品の大事さは増していると思っている。あらゆる機器において、電子部品が入っていないものを探すのが大変なぐらいの状況だと思う。

また本当にそれが必要な人のところに届ける、必要ならに届くということができなければ宝の持ち腐れになってしまうので、流通の力というのが非常に重要になってきている。

私たちもその支えになるよう、皆さんの声をしっかりと聞き、色々なところをつなぐ中で、何が我々にできるかを、しっかりと考えていく必要があると思っている。

そのためにも、皆様のご意見をいただきたいと思っるので、ぜひそういった対話を充実させていけたらと思っ



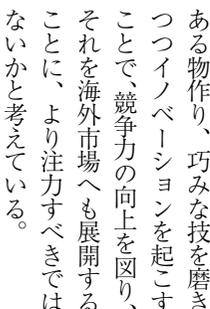
吉川室長補佐

し、お喜びを申し上げます。2024年の電子部品需要は、車載の堅調継続が見込まれる一方、夏以降は民生機器や産業機械需要の復調によって、年間トータルでは成長回帰が見込まれているようだ。

ハイブリッド車や先進的な運転支援システムなどの電化で車載部品が増加し、投資も集中している。

とりわけコンデンサーの中でも、積層セラミックコンデンサーへの投資が活発であるという風に言われている。

積層セラミックコンデンサーは、日本企業が世界のマーケットを牽引している。AIサーバー等に搭載される半導体が高性能になると、電気の流れを整える積層セラミックコンデンサーの需要も拡大する。



香港貿易發展局

日本企業としては、強みである物作り、巧みな技を磨きつつイノベーションを起こすことで、競争力の向上を図り、それを海外市場へも展開することに、より注力すべきではないかと考えている。

香港貿易發展局は、香港と

第3国間の双方向の貿易振興に従事しており、アジア市場への進出を積極的に支援している。

海外企業からの調達、あるいは海外企業向けの販売、海外での事業パートナーの探索をお考えの方々にとっては絶好のプラットフォームとなっているので、本日お集まりの多くの方々にご参画いただければと考えている」などと挨拶。高原事務局長は「我々の業界の取り組みをお話させていただく。

1つ目は、今年の6月から、当工業会の中で最先端半導体



答辞を行う中野会長

パッケージ基盤研究会という組織を作っており、ここにはラビダス等のお客様に近いような方から装置を作られてる方、その基盤を作る方など20社くらいの方に入っていた

き、色々な検討をしている。この組織がどうなるかは、まだまだ駆け出したばかりなのでなんとも言えないが、我々としては国内に落とし込める下地を作り、少量多品種で色々なものにも使えるようなパッケージを作りたい。

もう1つは、来年の電子機器トータルソリューション展（JPCA Show）についてお伝えしたい。皆様には、Electronics Component & Unit Show（ECU Show）を構成展として主催いただいている。

我々は展示会で、新しい用



江見副会長が終了を宣言

途先のお客様を集め、また新しい領域からこられるお客様に、出展者として参加いただくと考えている。

皆様に、『エレクトロニクスってこんな用途があるんだ』というところを見ていただけるような企画をやっていた方がいい。すなわち、我々がオフア一するプラットフォームを使っていたら、皆様のビジネスを広げていく、そんな風な活動に活用していただければと思っている」などと語った。

各地区単組に感謝状を贈呈

続いて、JIEPを構成する



坂副会長の挨拶で乾杯

各地区組織の代表に、屋宮会長からJIEP創立50周年に際し、尽力してきたことへの感謝状が贈呈され（表紙参照）、中・四国電子制御部品流通協議会の中野和久会長が代表して「我々は、電子部品流通業界にとつて不可欠の存在であるかと思う。さらなる結束で電子部品の発展と社会の発展に貢献していきたい。

JIEPと各組合、協議会のさらなる発展を祈念して、お礼の言葉とさせていただきます」などと御礼を語った。

懇親会を盛大に開催



柳田理事が締めくくった

この後、江見佳之副会長が「この度、JIEPの第50回総会と創立50周年記念式典が滞りなく終了した。ご協力いただき、ありがとうございます。」

先日、JIEITAの電子部品部会の記事があり、受動部品の半分を日本が握っており、今も日本が成長しているという内容だった。

JIEP会員の皆様は根を張り、この業界を支えてこられた。私もその一員であることを心強く思っている。

これも諸先輩方が貢献されてきた賜物だと思うので、この日のことを記憶に残したいと思う」と締めくくった。

続いて懇親会は、坂明憲副会長から、JIEPと各地区団体の発展を祈念する挨拶が行われて開始。会場では笑顔で歓談する参加者の姿が見られた。

また、柳田佳克理事が「東北、北海道地区が今はないのが寂しいが、仲間になれるように皆様と一緒に頑張りたい」などと語り、懇親会が閉会した。

# 全国電子部品流通連合会 第50回通常総会

## 創立50周年式典で感謝状を贈呈

全国電子部品流通連合会（JEP）は10月16日、第50回通常総会を東京ガーデンパレスで開催した。また総会前には10月度のJEP理事会が開催され、事務局からは、「2025JEP会員名簿協賛広告について」「電子機器トータルソリューション展2025について」「2024年度収支

予算（案）承認について」等の報告と提案が行われ、すべて承認された。また総会では全議案を審議、承認。総会の終了後には、JEPが創立50周年を迎えたことから、記念式典を実施。来賓からの祝福を受けた後、各参画団体に対し、屋宮芳高会長から感謝状が贈呈された。

### 屋宮会長の挨拶

総会は、司会をJEPの渡辺勤事務局長が担当し、会員総数232名の内、会員出席64名、委任状提出者64名、合計128名となり、定足数を満たしていることを報告。

続いて屋宮会長から、「当連合会は、50年の節目を迎えることができた。これも、諸先輩方のご努力とご協力の賜物だ」と感謝している。我々の業界も、パンデミック時は物が入らなかった。現在は動きは出ているが、コロナ前ほどではなく、順調ではないと感じる。

まだまだ安心できる状況ではないと感じるが、経済安全保障等の観点から、国を挙げて半導体製造や電子部品を含めた電子機器に力強いサポートを行う動きも出ている。我々の業界も、手をこまねくことなく、全国ネットで部品を供給したいと考え、仕組みを考えて動いている。



挨拶する屋宮会長

また全国ネットとして、北海道・東北地区の単組がなく、復活できていない。現在、これら地区の商社等に声を掛け、一緒にやらないかと問いかけているが、前に進んでいない。

この後、議長に屋宮会長を選出し、JEP事業協力表彰

（個人積立年金共済制度）を行なった後、次の議案について審議が行われ、すべて承認された。

第1号議案・2023年度事業報告承認の件  
 第2号議案・2023年度収支決算報告並びに監査報告承認の件  
 第3号議案・2023年度剰余金処分案承認の件  
 第4号議案・2024年度事業計画（案）決定の件  
 第5号議案・2024年度収支予算（案）決定の件  
 第6号議案・2024年度会費及び会費徴収方法決定の件  
 第7号議案・役員改選の件  
 第8号議案・その他

### 〈第1号議案〉

2023年度事業報告承認の件では、松本年生専務理事が電子電機部品業界を取り巻

# 全国電子部品流通連合会 歴代会長



**初代 廣瀬太吉**  
(昭和49年9月～昭和52年8月)



**二代 志村義雄**  
(昭和52年9月～昭和57年8月)



**三代 和知重良**  
(昭和57年9月～昭和59年8月)



**四代 岡本勝義**  
(昭和59年9月～昭和63年8月)



**五代 堀内正六**  
(昭和63年9月～平成2年8月)



**六代 山嶋 昭**  
(平成2年9月～平成13年8月)



**七代 鳥居武久**  
(平成13年9月～平成16年8月)



**八代 廣瀬芳重**  
(平成16年9月～平成20年8月)



**九代 岡本 弘**  
(平成20年9月～令和4年8月)



# 創立50周年を迎えて

**全国電子部品流通連合会  
会長**

**屋宮芳高**

令和6年9月、全国電子部品流通連合会（JEP）は創立50周年を迎えることができました。

本誌で、50年の歴史を振り返っていきたいと考えております。

私どもが取り扱う電子部品の流れを振り返りますと、第二次大戦後において軍用・民生用電子機器の小型化に伴い、さらにはラジオやテレビ等の構成部品点数が増えるに当たり、電子部品の品質向上が不可欠であったことから、我々もその流れに乗り、恩恵を享受して参りました。

そのような中において、当時は原油価格の高騰、雇用不安等による内需の落ち込み、戦後初のマイナス成長が見られ、多くの方がその打開を目指しておりました。このような状況において、全国の電子部品流通業者が団結し、全国組織として活動することで発言力を増し、さらには経営の近代化等を目指すために、全国電子部品流通業者連絡協議会が昭和49年に設立されました。また翌年には、略称をJEPに決定し、昭和53年には全国電子部品流通連合会へと名称を変更いたしました。

この頃から現在のCEATECの前身であり、電子部品の展示が多数を占めていたエレクトロニクスショーにも出展し、流通業者として協力することで組織増強のための活動をして参りました。

私は当連合会の第十代会長となりますが、低成長期の苦難を乗り越え、様々な取り組みをされてきた歴代会長と、その活動を支えられてきた皆様のご尽力には、頭の下がる思いです。

今後も諸先輩方の思いを受け継ぎ、JEP会長として会員企業の皆様の成長をお手伝いできるよう全力を尽くして参ります。

ぜひ、創立50周年を機に、皆様からの変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 全国電子部品流通連合会の50年の歴史

## 昭和41年（1966年）

東京都電機卸商業協同組合・電子部品会と近畿電子部品卸商組合が初会合を開き、全国的組織づくりの機運が高まった。

## 昭和48年（1973年）

10月8日／全国の電子部品流通業者が300名参加し、第1回大会を開催。

## 昭和49年（1974年）

9月19日／全国電子部品流通業者連絡協議会（現・全国電子部品流通連合会）の創立総会を全ラ連会館（現・国家電気会館）で開催。初代会長に廣瀬大吉氏を選出。

## 昭和50年（1975年）

7月1日／全国電子部品流通業者連絡協議会の機関誌である『電子部品流通』第1号を創刊。

9月20日／全国の電子部品流通業者（350名参加）に

よる第2回大会を帝国ホテルで開催。

10月14日／全国電子部品流通業者連絡協議会の第1回通常総会を全ラ連会館（現・全国家電気会館）で開催。略称をJEP（ジャパン・エレクトロニクス・パーツ）に決定。

## 昭和51年（1976年）

6月8日～19日／JEP第1回海外視察団（名称JEPアメリカ視察団）によるニューヨーク「国際極小電子半導体展」とシカゴ「電子機器消費材ショー」視察を実施。

10月23日／JEPが第2回通常総会を全ラ連会館（現・



第1回通常総会で挨拶する廣瀬会長

全国家電気会館）で開催。

10月22日～27日／1976年エレクトロニクスショーが東京国際見本市・晴海会場で開催され、JEPもブースを出展し、会員名簿を配布。

## 昭和52年（1977年）

10月15日／JEPが第3回通常総会を大阪商工会議所で開催。第2代会長に志村義雄



1976年にJEP視察団を派遣したニューヨーク国際極小電子半導体展

氏を選出。

10月14日～19日／1977年エレクトロニクスショーを大阪市見本市・港会場で開催。JEPもブースを出展し、会員名簿を配布。この後もエレクトロニクスショーは東京と大阪で交互に開催。JEPも出展し、会員名簿を配布。

## 昭和53年（1978年）

10月7日／JEPが第4回通常総会を全ラ連会館（現・全国家電気会館）で開催。名称を全国電子部品流通連合会に改称。



1976年エレクトロニクスショーのJEPブース。初参加となった

韓国・台湾エレクトロニクス・ショー研修団を派遣。ソウル

「韓国エレクトロニクス・ショー」と、台北「台湾エレクトロニクス・ショー」を視察。

## 昭和54年（1979年）

9月14日／中部電子部品流通業者協議会設立総会を名古屋都ホテルで開催。略称はCEP。

10月5日／JEPが第5回通常総会を大阪商工会議所で開催。

## 昭和55年（1980年）

6月14日～21日／第2回JEPアメリカ視察団を派遣し「コンシューマー・エレクトロニクス・ショー」を視察。

10月9日～12日／第2回韓国エレクトロニクス・ショー視察団を派遣。

## 昭和56年（1981年）

10月15日／JEPが第6回通常総会を東京・京王プラザで開催。

・ 9月22日／東北・北海道電子部品流通協議会が設立。略称はT H E P。  
 ・ 10月8日／J E P が第7回通常総会を大阪東急ホテルで開催。

昭和57年(1982年)

・ 5月26日／関東甲信越電子部品流通協議会が設立総会を東京神田・大同ホールで開催。略称はN E P (Nは、9県から加盟したことで、N I N Eから取った)。

・ 10月28日／J E P が第8回通常総会を東京・京王プラザで開催。第3代会長には和知重良氏を選出。N E P 設立に伴い、西日本地域の組織化を推進する機運が高まる。

昭和58年(1983年)

・ 5月12日／中国・四国電子制御部品流通協議会が設立される。設立総会は広島・国際ホテルで開催された。

・ 5月28日／九州電子部品流通協議会が設立。設立総会は博多・郵便貯金会館で開催された。

・ 10月7日／J E P が第9回通常総会を京都・国立京都国

際会館で開催。J E P 結成9年目で全国組織化を達成。  
 ・ 10月12日～15日／J E P は第4回海外視察団を結成、韓国電子展に派遣。

昭和59年(1984年)

・ 6月／東北・北海道電子部品流通協議会が東北電子部品流通協議会に組織変更。  
 関東甲信越電子部品流通協議会が関東甲信越電子制御部品流通協議会に変更。

・ 10月5日／J E P が第10回通常総会を東京・京王プラザで開催し、第4代会長に岡本勝義氏を選出。

昭和60年(1985年)

・ 8月23日／北海道電子制御部品流通協議会が設立される(略称・H O E P)。

・ 10月7日／J E P が第11回通常総会を大阪・ホテル日航大阪で開催。

・ 10月6日～11日／1985エレクトロニクスショーが大坂市国際見本市・港会場インデックス大阪で開催され、J E P もブース出展し、会員名簿を配布。

大阪商工会議所で行われた第3回通常総会



J E P が研修団を派遣した韓国エレクトロニクス・ショー



エリシヨールで初めて配布されたJ E P 会員名簿



1979年エリシヨールによるJ E P ブース。マイコンの占いをを行った



・ 11月3日～9日／J E P 中国業界視察旅行を実施。  
 昭和61年(1986年)  
 ・ 10月3日／J E P が第12回通常総会を東京・京王プラザで開催。

昭和62年(1987年)

・ 10月2日／J E P が第13回通常総会を大阪・大阪ガーデンパレスで開催。

昭和63年(1988年)

・ 9月／北海道電子制御部品流通協議会において退会者が増加し、組織立て直しまでの

間の休会(後に退会)となる。  
 ・ 10月3日／J E P が第14回通常総会を東京・京王プラザで開催し、第5代会長に堀内正六氏を選出。  
 平成元年(1989年)

・ 2月21日／緊急全国常任理事会を開催し、表示カルテルを公正取引委員会に申請することを承認。

・ 10月20日／第15回通常総会を大阪・大阪ガーデンパレスで開催。

平成2年(1990年)

・10月3日/JEPが第16回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。第6代会長  
に山嶋昭氏を選出。

**平成3年(1991年)**

・10月3日/JEPが第17回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。

・10月1日〜5日/1991  
エレクトロニクスショーを千  
葉・幕張メッセで開催。初の  
幕張メッセでの実施となっ  
た。JEPもブリス出展し、  
会員名簿を配布。なお、翌年  
はインデックス大阪で開催。

**平成4年(1992年)**

・10月14日/JEPが第18回  
通常総会を大阪・大阪ガーデ  
ンパレスで開催。

**平成5年(1993年)**

・10月6日/JEPが第19回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。厳しい状況  
からの打開に向け、諸事業の  
強化などを審議。

**平成6年(1994年)**

・9月/JEPが創立20周年

を迎える。記念座談会も開催  
され、商社の進むべき道等に  
ついて意見が交換された。

・10月5日/JEPが第20回  
通常総会を東京・池之端文化  
センターで開催。20周年記念  
特別表彰も行われた。

・10月4日〜8日/1994  
エレクトロニクスショーが千  
葉・幕張メッセで開催され、  
JEPもブリス出展し、会員  
名簿を配布。

**平成7年(1995年)**

・10月18日/JEPが第21回  
通常総会を大阪・三井アーバ  
ンホテル大阪ベイタワーで開  
催。

**平成8年(1996年)**

・10月2日/JEPが第22回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。

・9月30日〜10月5日/19  
96エレクトロニクスショー  
が千葉・幕張メッセで開催。  
JEPもブリス出展し、会員  
名簿を配布。

**平成9年(1997年)**

・10月7日/JEPが第23回

通常総会を東京・池之端文化  
センターで開催。

**平成10年(1998年)**

・3月10日/理事会におい  
て、インターネット化推進委  
員会の設置を決定。

・10月7日/JEPが第24回  
通常総会を大阪・三井アーバ  
ンホテル大阪ベイタワーで開  
催。PL法の研究などへの取  
り組みが決められた。

・10月6日〜10日/1998  
エレクトロニクスショーが大  
阪市国際見本市・港会場イン  
デックス大阪で開催。JEP  
もブリス出展し、会員名簿を  
配布。同展最後の大阪開催と  
なる。

**平成11年(1999年)**

・1月/JEPホームページ  
開設。

・10月6日/JEPが第25回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。ホームペー  
ジ活用の実施などを決定。

**平成12年(2000年)**

・10月5日〜9日/1999  
エレクトロニクスショーが千  
葉・幕張メッセで開催。JEP  
もブリス出展し、会員名簿を  
配布。同展最後の大阪開催と  
なる。

**平成13年(2001年)**

・10月3日/JEPが第27回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。第7代会長  
に鳥居武久氏を選出。

**平成14年(2002年)**

・10月2日/JEPが第28回  
通常総会を東京・東京ガーデ  
ンパレスで開催。新商社像等  
が語られた。

**平成15年(2003年)**

・10月1日〜5日/CEA  
T



第20回JEP総会で行わ  
れた功労役員表彰



CEATEC JAPPA  
2000でのJEP  
ブリス。PCCを設置し、  
JEPのHPを訴求

EC JAPAN2002が千葉・幕張メッセで開催。JEPもブース出展し、会員名簿を配布。新たな試みとしてリユース、東亜無線電機、電波新聞の各ブースに会員名簿を配置し、配布数の拡大を狙った。

**平成15年(2003年)**

・10月8日/JEPが第29回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。JEPホームページアクセス数が年間で約70万件となる。

**平成16年(2004年)**

・10月6日/JEPが第30回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催し、第8代会長に廣瀬芳重氏を選出。

**平成17年(2005年)**

・10月5日/JEPが第31回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成18年(2006年)**

・10月4日/JEPが第32回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成19年(2007年)**

・10月3日/JEPが第33回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成20年(2008年)**

・10月1日/JEPが第34回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催し、第9代会長に岡本弘氏を選出。

**平成21年(2009年)**

・10月7日/JEPが第35回



第40回通常総会の様子

通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。地区情勢報告では、リーマンショックの影響による厳しい状況等について報告があった。

**平成22年(2010年)**

・11月15日/JEPが第37回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成23年(2011年)**

・10月5日/JEPが第37回

通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。東日本大震災によって、東北地区の電子部品業界に大きな被害が発生したことなども報告。

**平成24年(2012年)**

・10月3日/JEPが第38回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成25年(2013年)**

・10月2日/JEPが第39回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成26年(2014年)**

・10月8日/JEPが第40回

通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

・10月7日/CEAT EC JAPAN2014が千葉・幕張メッセで開催。JEPもブース出展し、会員名簿を配布。

**平成27年(2015年)**

・10月6日/JEPが第41回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。会員増強が課題に上がった。

**平成28年(2016年)**

・10月5日/JEPが第42回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

・10月4日/CEAT EC JAPAN2016が千葉・幕張メッセで開催。

**平成29年(2017年)**

・10月/JEPホームページをリニューアル。

・10月4日/JEPが第43回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。

**平成30年(2018年)**

・3月2日/3月度JEP理

事会を初のテレビ会議で実施。岡本無線電機の本社と全国各地の営業所をテレビ会議で結んだ。

・6月6日/8日/電子機器トータルソリューション展(JPCA Show)2018が東京ビッグサイトで開催され、東京都電機卸商業協同組合(TEEP)が業界団体パビリオン「TEP Show」

として15社が参加。翌年



JEP/TEP Showとして電子機器トータルソリューション展に初参加(JEEP/TEP Show会場)

から開催されるJEP/TEP Showにつながる。  
 ・10月17日/JEPが第44回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。東京都電機卸商業協同組合(TEP)が参加していたJPCA Showに、JEPもJEP/TEP Showとしての参画を決定。  
**令和元年(2019年)**  
 ・6月5日〜7日/JPCA Show2019が東京ビッグサイトで開催され、JEPから18社、TEPから15社



がJEP/TEP Showとして初参加。  
 ・8月31日/東北電子制御部品流通協議会が解散。  
 ・10月16日/JEPが第45回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。  
 ・10月15日〜18日/CEATEC2019(CEATEC JAPANからCEATECに名称変更)が千葉・幕張メッセで開催。JEPもブース出展し、会員名簿を配布。翌年以降も同展に参加。  
**令和2年(2020年)**  
 ・5月27日〜29日/新型コロナウイルスの感染拡大により、5月に開催予定であったJPCA Show2020が中止。  
 ・10月21日/新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、JEP第46回通常総会を书面決議で実施。また総会前に開催された理事会は、三共社の好意でWEB会議システムが貸し出され、初のWEB開催となった。  
 ・10月20日〜23日/CEATEC2020のリアル展示会

開催を中止し、WEB開催とする。JEPも会員名簿をデジタル化して参加。  
**令和3年(2021年)**  
 新型コロナウイルスの感染拡大が継続。  
 ・5月26日〜28日/JPCA Show2021の開催を見送る。  
 ・10月20日/JEP第47回通常総会をWEBと書面形式で  
 令和2年の第46回通常総会をWEB会議システムで開催(写真は東京会場・三共社)



実施。  
 ・10月19日〜22日/CEATEC2021をWEB開催。  
 ・10月27日〜29日/当初、5月に開催予定だったJPCA Show2021を東京・東京ビッグサイト南展示棟で開催し、JEP/TEP Showとして参加、会員名簿を配布。  
**令和4年(2022年)**  
 ・6月15日〜17日/JPCA



Show2022を東京ビッグサイト東棟で開催し、JEP/TEP Showとして参加し、会員名簿を配布。  
 ・10月19日/JEPが第48回通常総会を東京・全国家電会議館で開催し、第10代会長に屋宮芳高氏を選出。  
**令和5年(2023年)**  
 ・5月31日〜6月2日/JPCA Show2023が東京・東京ビッグサイト東棟で開催され、ECU Showとして参加し、会員名簿を配布。これまでの名称であったJEP/TEP ShowからElectronics Component & Unit Show(略称・ECU Show)となる。  
 ・10月18日/JEPが第49回通常総会を東京・東京ガーデンパレスで開催。  
**令和6年(2024年)**  
 ・6月12日〜14日/JPCA Show2024が東京ビッグサイト東棟で開催され、ECU Showとして参加し、会員名簿を配布。

CEATEC JAPAN(2019展)に名称が変更。JEPも出展し、協賛会社の商品を展示

# 世界に広がる ネットワーク

◆海外販売拠点  
中国：香港、深圳、成都、広州、重慶、武漢  
上海、大連、合肥、杭州  
タイ：バンコク、クラレブ、ラオス：ビサヌローク  
マレーシア：クアラルンプール、ジョホールバル、ペナン  
ベトナム：ホーチミン、ハノイ  
シンガポール、フィリピン

◆海外生産工場  
中国、タイ、ミャンマー

○主な取扱メーカー

|         |      |          |             |
|---------|------|----------|-------------|
| ヒロセ電機   | ローム  | シャープ     | ニチコン        |
| ソーセミ    | タカ電子 | 岡谷電機産業   | タムラ製作所      |
| 東京エレクトロ | 双信電機 | 放熱器のオーエス | SEMITEC     |
| 竹内工業    | FDK  | 坂東電線     | 大真空         |
| タカチ電機工業 | 沖電線  | サガミエレク   | Ambiq Micro |

## 飯田通商株式会社

IIDA ELECTRONICS (TSUSHO) Co.,Ltd.

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-9-3  
TEL 03-3251-0002 FAX 03-3251-6213  
<http://www.iida-tusho.co.jp/>



NNP GROUP

Living & Working Together

# NNP株式会社

<http://www.nnp.co.jp/>

営業品目：電子部品、電子ユニット、電池、モータ、FA等の販売  
OEM・ODM・設計開発の請負

本社：名古屋市千代田区名駅3丁目19番14号 第2名古屋三交ビル14F  
〒450-0002 TEL:052-561-2571(代) FAX:052-561-2595

営業拠点：東京・静岡・大阪・広島・中国・香港・タイ

関連会社：NNP電子株式会社

取扱メーカー：パナソニック(株)・(株)村田製作所・京セラ(株)  
ニチコン(株)・ミネベアミツミ(株)・新旭電子工業(株) 他

# HAMADA

制御部品、パソコン周辺機器、監視・防犯システムの総合商社



独自のアイデアで  
お客様のニーズに応える

FA 制御部品

PC周辺関連機器

## 浜田電機株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-9-4 TEL:03-5651-7351(代表)

秋葉Direct TEL:03-6825-3180 <http://www.akibadirect.com/>

<http://www.hamada-dk.com/>

# プラスの価値が存在する。

千代田電子機器は商社としてのパーツの供給のみならず、  
設計・加工・アッセンブリーと柔軟な対応を可能にしました。  
現在は新たにGPSの分野にも活躍の場を広げ、  
ますます多様化するお客様のニーズに対応でき  
るよう、サポートグループとも一体となって、  
総合的なサービスを提供していきます。



|     |                        |     |                        |     |                 |
|-----|------------------------|-----|------------------------|-----|-----------------|
| CES | 海外営業・購買窓口<br>シンガポール    | CEH | 海外営業・購買窓口<br>香港        | CSH | 海外営業・購買窓口<br>上海 |
| MES | 国内ASSY工場<br>株式会社エムイーエス | PST | GPS関連商品開発<br>ボジション株式会社 |     |                 |

## 千代田電子機器株式会社

CHIYODA ELECTRONIC CO., LTD.

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-3-9 TEL.03-3253-9561  
U R L:<http://www.cec-chiyoda.co.jp>

主要取扱メーカー

パナソニック / パナソニック デバイスSUNX / NKKスイッチズ  
ティアック / 小糸無線電機 / ボジション / コーセル /  
PROLIFIC TECHNOLOGY



# 電子部品流通

THE DENSHI BUNRIN RYUUSU

## 本誌への広告出稿のお問い合わせは下記まで

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 株式会社 家電流通研究センター<br>『電子部品流通』<br>編集部 | 〒113-0034 文京区湯島3-6-1<br>全国家電会館<br>電話03 (3832) 4298<br>FAX03 (3832) 5061<br>Eメール mail@krkc.co.jp |
|------------------------------------|---|

お客様のニーズに合った  
最適なソリューションを  
ご提案いたします



**角田無線電機株式会社**  
KAKUTA RADIO & ELECTRIC CO.,LTD.  
<https://kakuta.co.jp>

電子営業部  
〒116-0001 東京都荒川区町屋1-38-16 (菱興町屋ビル3階)  
TEL 03-6859-2600  
FAX 03-6859-4940 (お見積)  
FAX 03-6859-4941 (ご注文)

信頼されるパートナーになりたい。

〈営業品目〉  
◇コネクタ  
◇クーリングファン  
◇モーター/トランス  
◇ケーブル・アッセンブリ  
◇各種eco商品  
◇光通信機器  
◇太陽光発電システム



[www.tominagadk.co.jp](http://www.tominagadk.co.jp)

〔特約店〕  
●(株)七星科学研究所  
●山洋電気(株)



**富永電気株式会社**  
本社/〒101-0021 東京都千代田区外神田2-11-8 富永ビル  
TEL.(03)3255-0821(代) FAX.(03)3255-0856

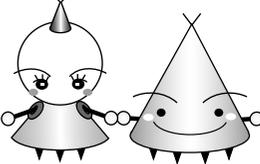
エレクトロニクスの  
総合商社です

[www.daiwa-musen.com](http://www.daiwa-musen.com)  
即納品5000品目からお選びください

**大和無線電機株式会社**  
ISO14001 JQA-EM3267

本社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-13-8  
TEL 03-5846-8361 FAX03-3834-3211  
特約代理店  
オムロン・サンケン電気・SMK・ミネベアミツミ  
東京コスモス電機・ニデックコンポーネンツ・日精電機  
ホーザン・センサータ・キムラ電機・K O A

**東亜無線電機株式会社**  
電気部品・電気機器・通信機器・情報機器の販売商社



人と情報のネットワークを広げる東亜無線のヒューマンテクノロジー  
<https://www.toamusen.com/>



本社 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-11-7  
TEL 06-6644-0117  
販売拠点 国内/大阪、京滋、名古屋、関東  
海外関係会社 東亜無線(香港)有限公司  
上海埃萊夏科貿易有限公司  
TOA MUSEN VIETNAM CO.,LTD.

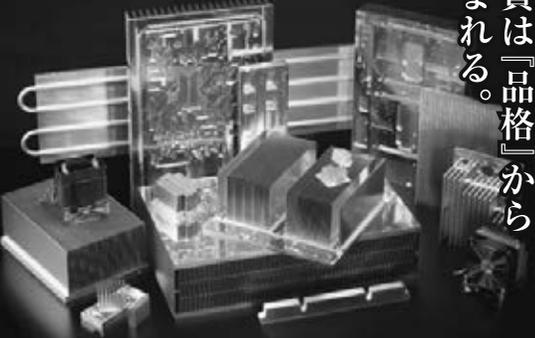
～展示会情報～

●CEATEC 2025  
2025年10月14日(火)～17日(金)  
幕張メッセ

●電子機器トータルソリューション展2025  
2025年6月4日(水)～6日(金)  
東京ビッグサイト東展示棟

**LEXMARUSAN**  
<http://www.lex.co.jp>

品質は「品格」から  
生まれる。



株式会社 丸三電機  
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-9-2 Tel.03-3253-0411 Fax.03-3253-1935



# 岡本無線電機株式会社

## OKAMOTO ELECTRONICS CORPORATION

最新エレクトロニクスのフレキシブルな交差点 電子部品の総合商社

本社 〒556-0005大阪府浪速区日本橋4丁目8-4 TEL.06(6643)4671(代) https://www.okamotonet.co.jp  
 大阪営業本部 06(6327)1133 東京営業本部 03(3412)8211  
 名古屋営業本部 052(249)3820 販売促進本部 06(6327)1461  
 関連会社 おおとり株式会社(国際本部) 06(7167)8820 香港・深圳・上海・シンガポール・タイ・  
 ベトナム・台湾・マレーシア



**New!**

**TJ-100-KT**  
フロート

**TJ-100-KY**  
フォーク端子(Y型)

**TJ-300**  
TJ-100-KY+TJ-100  
R B

**TJ-200**  
TJ-100-KT+TJ-100  
R B

**TJ-100-KK**  
C-100 パワークリップ

**TJ-100-KC**  
φ2コンタクト

**TJ-100-KB**  
バツアブラ

**TJ-100** ハンドル  
Color of Handle  
R W B G BL Y

**TJ-100-KA**  
クワガタ端子(U型)

**SATO PARTS**

# 自在な相棒

使い方NAVI

TJ-100の使用方法を動画でご覧頂けます。

KTSEKAE チップ

## TJ-100series

先端交換・組み合わせ自在!

[www.satoparts.co.jp](http://www.satoparts.co.jp)

## お客様のニーズに応える エレクトロニクス専門商社

主要取扱商品

◆電子部品・機器 ◆基板・実装  
◆光部品・機器 ◆環境・省エネ機器

### 日昭無線株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-13-1

電子営業部 03-3255-6691

<http://www.nmk.co.jp>

## FUTURE CONNECTION

テクノロジーによる人と未来のかけ橋

●取扱いメーカー

|              |          |        |
|--------------|----------|--------|
| 日本航空電子工業(株)  | ホ北東シデ    | ン(株)   |
| 多通通信工業(株)    | 東北タツミ(株) | (ジャルコ) |
| 多治見無線電機(株)   | パナソニック   | IMC(株) |
| (株)アイティエィキャン | ロ同端子製    | ム製造(株) |
| ニデックコンポーネツツ  | 大和ハヤト    | 業(株)   |
| ミネベアコネク      | サ        | ヤト(株)  |
| サトーパー        | S        | K(株)   |
| 坂東電線(株)      |          | 各種ハーネス |

## 株式会社 三誠

SANSEI

〒113-0034 東京都文京区湯島2-24-13三誠ビル  
 TEL.03(3834)3161(代) FAX.03(3834)3175

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| ●青森営業所  | ●仙台営業所  | ●宇都宮営業所 | ●東関東営業所 |
| ●熊谷営業所  | ●首都圏営業所 | ●西東京営業所 | ●信越営業所  |
| ●松本営業所  | ●静岡営業所  | ●名古屋営業所 |         |
| ●大阪営業所  | ●福山営業所  | ●九州営業所  |         |
| ●物流センター | ●多摩工場   |         |         |

[国内関連会社] 三協電子株式会社 株式会社プリサイズ通信  
 [海外関連会社] 三誠有限公司(香港)・上海華清貿易有限公司  
 Sansei Vietnam Trading CO.,Ltd

本誌への広告出稿のお問い合わせは下記まで

|   |  |
|---|--|
| <p>株式会社 家電流通研究センター<br/>『電子部品流通』<br/>編集部</p> | <p>〒113-0034 文京区湯島3-6-1<br/>       全国家電会館<br/>       電話03(3832)4298<br/>       FAX03(3832)5061<br/>       Eメール mail@krkc.co.jp</p> |
|---|--|